

診断チェック☑わが家の防犯

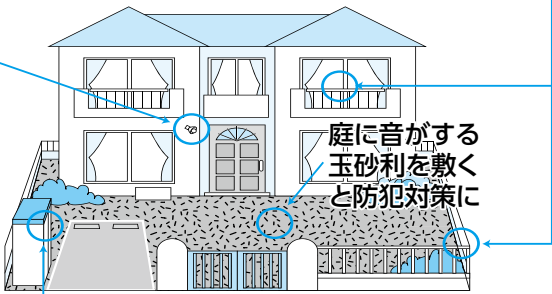
- 駐車場の屋根・物置・エアコンの室外機などが、2階へ侵入する足場になっていない。
- 塀や柵・垣根は、周囲からの死角の原因となっていない。
- 門扉は施錠可能で、屋外照明が設置されている。
- 玄関には、補助錠が設置されている。
- ドアにはのぞき穴、ドアチェーンが設置されている。
- 日頃から、家族で防犯対策について話し合っている。
- 自宅・自転車・自動車の鍵掛けを習慣付けている。
- 日頃から、近所のあいさつや声掛けをしている。
- 地域の自主防犯活動に参加している。

門灯や防犯灯を設置する

▼人が近づいたときに反応して点灯するセンサー式ライトの設置も効果的

できるだけ見通しを良くする

- ▼塀、植栽はできるだけ低くする
- ▼ベランダの手すりは見通しが利く格子タイプに換える
- ▼庭木、植栽の手入れは小まめにする



駐車位置や物置の設置場所を再検討

▼2階への足場になる位置にある駐車場・物置・エアコンの室外機などは場所を変える

自動車・自転車・オートバイから離れるときは、短時間でも必ず鍵を掛けましょう。自動車は、①エンジンキーを抜いてドアロックをする②車内には現金や貴重品などを置かず、バッグなども車外から見えない

車上狙い・乗物盗対策

■鍵をしつかり掛けましょう
泥棒の多くは、侵入に5分以上時間がかかると犯行を諦めるといわれていますので、①鍵をピッキングに強いものに交換する②防犯合わせガラス・防犯フィルムを設備する③補助錠を取り付けるなど、侵入に時間がかかる対策をし、しっかりと施錠しましょう。

■家の周辺を整備しましょう
家屋への侵入を防ぐため、①脚立など足場となる物を置かない②垣根や植木を低くして見通しを良くす

空き巣忍び込み対策

るなど、泥棒が侵入しにくい環境をつくりましょう。また、外灯やセンサーライトなどで夜間、家の周りを明るくしましょう。

ひったくり対策

被害者の9割以上は女性です。①バッグは車道側に持たない②人通りの少ない場所ではできるだけ通らない③自転車の籠にはひったくり防止ネットを付けるなどの対策をしましょう。また、金融機関で現金を引き出した後は、周りに不審者がいないか特に注意しましょう。

三戸灯運動を全市で実施

自宅の防犯に加え、皆さんの手でまちを明るくし、地域の防犯力を強化する一戸一灯運動を12月11日〜平成29年1月3日の約1カ月間実施します。この機会に、自宅の外灯を点灯させるなど、皆さんのご協力をお願いします。期間中、市では、警察や自主防犯活動団体の協力を得て、広報活動の実施や、夜間の防犯パトロールを強化します。

特殊詐欺が増えています
高齢者などを狙った特殊詐欺が増えています。①電話番号が変わった②カバンをなくした③必ずもうかる④代理人がお金を取りに行く⑤ATMで払い戻し⑥今日中にお金が必要⑦振り込まないと訴訟になるなどは、詐欺の決まり文句です。お金や通帳を動かす前に、必ず誰かに相談しましょう。また、相手が官公庁などを名乗ったら、相手の言った番号ではなく、電話番号などで調べた番号で確認してください。

冬休み中の子どもの安全確保にご協力を

子どもたちが安心して暮らせるよう地域ぐるみの防犯活動にご協力をお願いします。

▼地域内であいさつが活発に交わされ、コミュニケーションが緊密なまちは、犯罪者から敬遠されます。日頃から地域ぐるみであいさつを交わし、犯罪の未然防止に努めましょう。

▼犯罪者は、落書きやごみの散乱、放置自転車など環境の乱れた地域を狙います。こうした乱れを地域で改善しながら、犯罪者を排除しましょう。

▼不審な人がいたら、110番通報するなど、子どもたちの安全確保に努めてください。

▼一人で遊んでいたり、遅くまで遊んでいたりする子どもがいたら、早く帰るよう促してください。

※1 家主が不在のときに住宅に侵入する窃盗犯罪。

※2 家主が夜間に寝静まったときに住宅に侵入する窃盗犯罪。

◎この特集についての問い合わせは、生活安心課☎(632)2137へ。